

建築士制度見直し案に要望書

実務経験 建築生産の全業務対象に

日本建築士会連合会

建築士制度の見直しに当たり、日本建築士会連合会(宮本忠長会長)は17日、建築生産にかかわるすべての業務を...

国土交通省の社会資本整備審議会建築分科会基本制度部会が7月31日に

「実務経験は原則として建築士の独占業務である設計・工事監理に関するもの」に限定。また、建築士事務所所属する建築士に対して、一定期間ごとの講習受講を義務付け、受講効果を確認するための修了審査を実施する方向性を示した。

都市公園プール排水口緊急調査 本県3槽が技術標準不適合 国土交通省は17日、8月9日付で地方公共団体などに依頼した都市公園プールの排水口緊急調査結果をまとめた。

プール数2690槽のうち、技術標準に適合しているのは2617槽、不適合は73槽だった。不適合のプール中、55槽は供用を中止しているが、残る18槽は排水口付近への立ち入りを防止する安全柵や防護ネットの設置、監視員の配置を強化するなどして営業を続ける方針。

今回の調査結果によると、都市公園などにあるプールは、排水口の構造が不適切なものが多く、中には排水口の開口部が狭小で、排水が滞りやすくなっている。また、排水口の周囲に安全柵や防護ネットが設置されていないものも多かった。

本県内では、プールの排水口付近に安全柵や防護ネットが設置されていないものも多かった。また、排水口の周囲に安全柵や防護ネットが設置されていないものも多かった。

境界問題相談センターかごしま新設

28日から受付

県土地家屋調査士会(坂元均会長)と県弁護士会が協働で、専門的立場から

19年4月から施行されるADR法(裁判外紛争解決手続の利用促進に関する法律)を受けた土地境界紛争の相談窓口「境界問題相談センターかごしま」を鹿児島市の市調センター内に新設する。相談受付は28日から、電話による予約制とする。

同センターでは、境界問題で悩む当事者の双方に話し合いの場を提供し、土地家屋調査士と弁護士が協働で、専門的立場から

ADR (Alternative Dispute Resolution) 訴訟手続き (裁判) によらず、民事上の紛争解決を図ろうとする当事者のために、公正な第三者が関与して紛争の解決を図る手続き。

肝属川水系水質汚濁防止協議会 30日、海岸クリーン大作戦 肝属川水系水質汚濁防止協議会は30日午後5時30分から、肝属川河口付近で「海岸クリーン大作戦」を実施する。

同会は、昭和63年度に国、県、鹿児島警察署、高野山警察署、大隅肝属地区消防組合、鹿屋市、垂水市、肝付町、東串良町、大崎町の連絡調整の場として設立。今回、肝属川河口付近の海岸には肝属川流域から流出したと思われる大量のごみが漂着し、きれいな環境を取り戻して子供たちに美しい自然を残していきたいと考え、清掃活動を行う。同会では多くの参加を呼び掛けている。

問い合わせは、九州地方整備局大隅河川国道事務所河川管理課(☎0994・65・2996)まで。



今川 隆志



ついでに、伊三郎号だったか新平号とか人の名がついた列車に乗り込んだが、丁寧なアナウンスが入り、肥薩線は元、鹿児島本線であり、2+4程の矢岳トンネルの開通により、明治42年11月21日に青森から鹿児島

まで初めて鉄路が通ったこと、トンネルの建設に当たっては、何メートルでも何人の犠牲などよく聞かされたことがある。現在でも、犠牲者を全く出さずにトンネル工事を完成させる

ことが、いかに難しいことかというところは経験上知っている。以前、福島でも勤務したことがあるが、市内を通る東北幹線が北に抜けるのに通過する、小倉百人一首にも歌われている信天山を抜けるトンネルがある。このトンネルの入口にも、建設に当たって犠牲となった大勢の名前が刻まれた慰霊碑を偶然に見つけてしまった。それ以来、トンネルだけは、何も考えずにぼおっとしていることができなくなりました。

建設業労働災害防止協会 18年度技能講習・一般教育 受講者受け付け 建設業労働災害防止協会(川畑俊彦支部)は、18年度技能講習・一般教育の受講者受け付けを開始した。

長は、石綿取り扱い作業従事者、型枠支保工作業主止め支保工作業主止めの「18年度技能講習・一般教育」で現在、受講者の受け付けを随時行っている。なお、定員になり次第締め切る。日程は次の通り。

9月7〜8日・午前9時(県建設センター) 9月13〜15日・同(奄美建設会館) 申し込み、問い合わせは、建設防災支部(☎099・257・9211) または、開催地の建設協会支部(出水☎0996・62・0565 奄美☎0997・520846)まで。

鈍行に乗って車窓の景色をただ、ぼおっと見ているのが好きである。正直言うと、車窓に限らず、景色でも、建物でも、時間をかけて、何を考えるのでもなく、その情景と溶け込むように時間を過ごすのが好きなのである。考えてみれば時間を忘れることほど今の時代に贅沢はない様に思える。

だ海と砂を見ていたし、出水の武家屋敷では、誰もいない座敷でひたすら庭を見ていた。何も考えないのが好きなのだが、肥薩線の矢岳トンネルではつい無心ではいらなかった。単車で乗り換え、肥薩線に乗ったが、途中、思わず、嘉例川の駅で下車し、次の列車

が来るまでの2時間余り、只管、駅舎に座り続けた。嘉例川の無人駅のチランを見て、吉松から人吉まで観光列車が走る

まで初めて鉄路が通ったこと、トンネルの建設に当たっては、何メートルでも何人の犠牲などよく聞かされたことがある。現在でも、犠牲者を全く出さずにトンネル工事を完成させる

ことが、いかに難しいことかというところは経験上知っている。以前、福島でも勤務したことがあるが、市内を通る東北幹線が北に抜けるのに通過する、小倉百人一首にも歌われている信天山を抜けるトンネルがある。このトンネルの入口にも、建設に当たって犠牲となった大勢の名前が刻まれた慰霊碑を偶然に見つけてしまった。それ以来、トンネルだけは、何も考えずにぼおっとしていることができなくなりました。

建設業労働災害防止協会 18年度技能講習・一般教育 受講者受け付け 建設業労働災害防止協会(川畑俊彦支部)は、18年度技能講習・一般教育の受講者受け付けを開始した。

長は、石綿取り扱い作業従事者、型枠支保工作業主止め支保工作業主止めの「18年度技能講習・一般教育」で現在、受講者の受け付けを随時行っている。なお、定員になり次第締め切る。日程は次の通り。

9月7〜8日・午前9時(県建設センター) 9月13〜15日・同(奄美建設会館) 申し込み、問い合わせは、建設防災支部(☎099・257・9211) または、開催地の建設協会支部(出水☎0996・62・0565 奄美☎0997・520846)まで。

問い合わせは、九州地方整備局大隅河川国道事務所河川管理課(☎0994・65・2996)まで。

九州7県の建設情報をネットワークで結ぶウェブ九州誕生

Web九州 福岡・大分・佐賀・長崎・熊本・宮崎・鹿児島九州7地区の情報を網羅する入札情報配信サービス Web福岡 福岡県内の国・県・市町村の建設関連の情報を網羅する建設ネットワーク 無料体験キャンペーン実施中!! kyusyu@web-kyusyu.com 〒812-0017 福岡市博多区美野島3丁目13-1 TEL 092(414)0160 FAX 092(414)0163 URL: http://www.web-kyusyu.com